

会員・賛助会員募集中!

【賛助会員会費は次の通りです】

知的障がいのある人たちが、ノーマライゼーションの理念の下、自立した地域生活をおくるために必要な運動を活発に展開するには、賛助会員の方々の支えが必要です。

是非、ご協力をお願いします。

- ◆会費(個人会員) 1口 2,000円/年
◆会費(団体会員) 1口 10,000円/年
◆会報「はぐくむ」で活動内容をお伝えします。

【ご入会については事務局までお問い合わせください】

公益社団法人 福岡県手をつなぐ育成会
電話: 092-584-4374 FAX: 092-584-4378
E-mail: info@fk-ikusei.org
HP: https://fk-ikusci.org/

全国手をつなぐ育成会連合会 発行
情報・交流誌「手をつなぐ」

◇機関紙「手をつなぐ」購読ご希望の皆さまは
本会事務局にお申し込みください。

・年間購読料 1口 3,900円(送料別)

※送料は口数によって異なり、
1口(1冊)の場合は年間240円です。

【購読料のうち一口当たり50円を災害発生時の
見舞金や支援活動資金に充てられます】

手をつなぐ11/12月号表紙



【次号予告】(仮題)

★2月号特集

「リモート、使っていますか？」

★今月の問題

「雇用・福祉の連携に関する検討会」

育成会の言葉の辞典

一般社団法人とは? 公益社団法人とは?

社団法人は、一般社団法人と公益社団法人の二段階の法制度です。
(「公益認定」公益社団法人及び公益財団法人等に関する法律 第四条)
一般社団法人は、非営利目的であれば設立時社員2名以上、登記のみで設立できます。その中で公益社団法人になるには、公益事業(学術及び科学技術の振興、文化及び芸術の振興、障害者もしくは生活困窮者又は事故災害犯罪による被害者の支援などの23の事業)を目的と指定されており、このため登記後公益性の認定、監督庁の設定、行政庁への事業報告と審査があり、専門家による複雑な税務会計と事業費の50%以上を公益目的(非課税)に使わねばならない等の制約があります。

一方、寄付金に対しての優遇制度があり、法人として社会的信用が高くなるメリットもあります。



編集後記

その正体が少しずつ解ってきましたが、
新型コロナウイルスは依然として世界各地で感染の猛威をふるい続けています。
その恐ろしさは症状が現れないまま人から人へと伝染する特性でしょう。
マスク着用、うがい、手の消毒に加え3密を避ける呼びかけを行っています。個人の判断に委ねることで、感染を抑制する決定的効果にはつながっていないようです。
もとはといえば、インフルエンザと同様にコウモリや鴨、ねずみなど固有の動物を宿主として長い間共生していたものが、なぜか人間が侵してはならない領域に入った。本来の宿主から飛び出して、人間にとりついてしまったようです。
現在、最も期待されている対策は血清療法、治療薬、ワクチン等の開発ですが、接種を受ける個体の反応やウイルスの変異など時間を経ないと解明しない課題があるようです。
このような中、早くも「コロナ後の生活の在り方」を考える意見が現れています。これは、地球上の大方の人に抗体が備わるか、人類が宿主としてコロナウイルスとの共生が定着した状態を前提にしているのでしょうか。
意見には「人間が、できない、弱いものと考えることから始める」とあるのは、スピード、効率優先発想の現状を「ゆっくり」「もの離れ」そして「持続可能性」へと価値観の転換を求める等が言われているようです。彼らはさらに、現状追認に固守しては、社会に不満が高じて、老人や障がい者など弱い者を攻撃する風潮へ憎悪するとも言います。
意見をその通りとすれば、コロナ後の世界には「経済の発展」と「人間の豊かさ」との共存は難しいのかもしれない。

はぐくむ
福岡県手をつなぐ育成会報

発行所
公益社団法人
福岡県手をつなぐ育成会
〒816-0904
春日市原町3丁目1番7号
福岡県総合福祉センター
TEL (092) 584-4374
発行人
会長 横山利恵子
ありがとうございました

この会報は、
共同募金の配分を受けて
作成したものです。

迎春
コロナ禍に負けない新しい活動を!
公益社団法人 福岡県手をつなぐ育成会
会長 横山 利恵子

2021年は新型コロナウイルスの感染拡大の中に明けました。

昨年は、感染防止と経済維持とのバランスを図りGOTOキャンペーンなど様々な対策が講じられましたが、感染は二波三波と容赦なく、医療従事者などエッセンシャルワーカーの懸命の努力にもかかわらずついに非常事態宣言を発するに至りました。このまま先の見えない時間が続くのでしょうか。私たちの活動の基本の形は、「手をつなぐ」相談・研修講演など、3密によって進められてきました。新しい年には、この閉鎖的な状況においても有効な活動を模索していかねばならないと考えています。そして、一日でも早い新型コロナウィルスの感染の終息を願うとともに、いまこそ、福岡県手をつなぐ育成会全員が一丸となり更なる組織の活性化に取り組みたいと思います。

今年の干支は丑年です。
牛は、先を急がず、マイペース



スで一步一步忍耐強く進み、その勤勉さ、誠実さが成功にむすびつくといわれます。
太宰府天満宮には11体の御神牛が祀られています。様々にご利益があるといわれていますが、体の部位の不調を回復するだけでなく、コロナ禍により混乱している社会の回復をも願わずにはいられません。

えあれば憂いなし
1. 新型コロナウイルス感染症対策
衛生用品備蓄と無償提供

昨年11月から一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会では昨年設立された「みてね基金」の助成を活用し「知的障害児者を対象とした、新型コロナウイルス感染症対策衛生用品備蓄と無償提供」を開始しました。
知的障がい児者は自宅で家族同居しているケースが大半であることを考えると、家族が感染した場合、障がいのある本人を短期入所施設や濃厚接触者専用施設へ移送するか、また、自宅へのヘルパー派遣といった対応が不可欠となります。いずれにしても、この活動は公的(保健所)支援が開

九州地区備蓄拠点には福岡県手をつなぐ育成会事務局となっております。

2. 備蓄拠点
衛生用品の備蓄については、全国で7か所の備蓄拠点を設けています。なお、知的障がい児者の世帯で感染が発生した場合に障がい福祉サービス等事業所で感染が発生した場合では必要となる衛生用品の分量が異なることから、それぞれのケース毎に分けて備蓄しています。

3. 備蓄用品の申し込み
万一、知的障がい児者や家族が新型コロナに罹患した場合、あるいは知的障がい児者が利用する障がい福祉サービス等事業所で新型コロナウイルス感染者が発生した場合、備蓄用品を希望される時、都道府県・政令都市の育成会に連絡してください。福岡県の備蓄用品の申し込み窓口は「福岡県手をつなぐ育成会」です。
連絡先電話 092-1584-4374

- ★PPE 6着(9着)
★N95マスク 3袋(4袋)
※1袋10枚入り
★ゴーグル 6個(9個)
★手指消毒液 1本(1本)
★衛生手袋 1箱(1箱)

※表示個数は在宅サービスヘルパー用、(一)内の個数は事業所支援職員のケースです。
※感染発生から3日程度を想定し、その後は、公的機関等の対応となります。

【春日市 障害者等日常生活用具給付事業の用具を追加】 手をつなぐ育成会かすが 重心・医ケア部の取り組み

春日市において令和3年1月より災害等電源確保のための医療機器バッテリー（発電機を含む）が障害者等日常生活用具給付事業の用具として追加されました。

対象者は身体障害者手帳の交付を受けた者・難病患者等で人工呼吸器、吸入器、電気痰吸引器を使用しているもの【基準額100,000円】

全国でも少しずつ発電機給付事業が始まっていますが、春日市は対象者が人工呼吸器使用者だけでなく、吸入器、電気痰吸引器を使用しているものとなっております。

「自分の命は自分で守る」

手をつなぐ育成会かすが 重心・医ケア部 御幡 美保子

私には30歳の長男がいます。人工呼吸器や複数の医療機器を使用しながら在宅で生活をしています。春日市には重心・医ケアの当事者の会はなく、令和元年度、極少数で「手のひら」発足させ、社会長の協力のもと手をつなぐ育成会かすがに重心・医ケアの部門を立ち上げました。

令和元年から春日市の障がい担当者とは話をする機会を作ってきました。

令和2年春、管轄する保健所の難病担当の保健師の家庭訪問時に併せて、市の障がい担当者に我が家に来てもらい長男の日頃の様子を知ってもらいました。この時、災害対策について、停電は命に関わること、我が家が命を守る機器の準備をしていること、さらに自助では出来ない事や移動の大変さ、どれだけの物が必要か等を話しました。

このような活動のおかげでしょうか。

令和2年9月医ケア児者の災害時の避難や電力確保について市議会で取り上げられました。

また、10月には台風をきっかけに、担当の相談支援専門員と訪問看護事業所の管理者と共に、市の災害関係所管と懇談の機会を持つことができ、資料を準備し電力確保の大切さと、人工呼吸器使用者だけでなく、痰吸引が必要な人も切実だという事も訴えることができました。

その後、春日市は検討しているとの事でしたが、昨年末に障がい担当部署より給付事業の追加の朗報がありました。内容も私が具体的にお願いして来た事が盛り込まれているものとなっております。早速我が家では、どの蓄電器にするのか検討をしています。

コロナが終息しない中、災害時(停電時)、出来る限り自宅で過ごすことが感染防止対策にもなります。

災害対策については一昨年から災害が起こった地域のこと、他地域の対策を調べ、我が家に関わる専門職の方、当事者の方の声を聞いて勉強しました。個々に必要な支援は違いますが、災害が起きた時、地域の人も等しく被災者です。私達だけが特別ではありません。自分の命は自分で守る、備えをすることが大事だとつくづく感じました。

給付事業対象の方々には、是非とも、申請をして頂き、万が一に備えて欲しいと思います。

手をつなぐ育成会かすが(辻誓子会長)には令和元年度から「重心・医療ケア部(手のひら)」が新たに設けられました。ここに御幡美保子さんを始めとした皆さんの活動の一端を紹介しました。

全国手をつなぐ育成会連合会においても「医療ケア児者」の問題を取り上げ、国に対して要望していますが、身近な問題については市町村に直接働きかける必要があります。

20年に亘る育成会かすがの活動、それは市行政や市議員、関係団体、そして地域とのつながりを生む活動だとも言えます。御幡さんらは、重心・医療ケア児者の願いを手をつなぐ育成会かすがのネットワークを活用し、叶えられたことを喜ぶとともに「育成会活性化」の手本としたいものです。(事務局)

育成会の相談活動から

昨年の相談内容は、新型コロナウイルス関係のものほとんどでしたが、それ以外にも深刻な事例がありました。

コロナ禍の中、グループホームに関する相談が寄せられました。詳細は省きますが、夜間の常駐スタッフがいないGHを利用している我が子が「夜間水道の水を出したままにし、ホームを水浸しにした」とのこと。補償は保険で済ませたとのことですが、もし「夜間及び深夜の時間帯での人員配置基準(配置義務)」が定められていれば、未然に防げた問題ではないかと思えます。

それ故、GHを選ぶ際は本人の状態に応じてより良い選択をすることが大切です。

「在宅で障がい者福祉サービス事業所(生活介護)の利用者から、65歳になったので介護保険への変更と事業所から言われ、認定を受けたいサービスを受けるようになった。」この回答については、全国手をつなぐ育成会連合会常務理事兼事務局長の又村あおい氏の応援を仰ぎました。以下、その質問と回答を記します。

1. 65歳になっても従来の障がい者サービスを続けることはできないのか?

↓ 生活介護の場合、原則は法の順位から介護保険への移行が優先となります。

↓ ただし、ご本人の状況から介護保険のサービスが向いていないとされる場合には、障害福祉サービスを継続して利用することも可能です。この判断は、市町村の権限となります。

2. 介護サービスから元の障がい者サービスに戻れることはできないのか?

↓ 戻れることも可能ですが、上記のとおり最終的には支給決定している市町村の判断となります。

↓ 市町村の判断に際しては、相談支援専門員が中に入った方がスムーズに支援が得られるといえます。

以上

「手をつなぐ1月号」特集 入所施設の役割

この表題は、全国手をつなぐ育成会の情報・交流誌「手をつなぐ」の2021年1月号の特集です。その冒頭、全国手をつなぐ育成会連合会専務理事の田中正博氏は「入所施設に求める機能を考えよう」と題して寄稿されています。皆さんご存知のように「入所施設」のあり方が大きく変わりました。そこには歴史的背景や法的根拠、課題などを簡潔で分かりやすく書かれてあります。是非「手をつなぐ」を手に取ってご覧されることをお勧めします。



生活訓練事業

- ・ はるかぜ福祉会(10月12日)
- ・ 飯塚市親の会(10月4日)
- ・ 大野城市育成会(11月15日)
- ・ 久留米市育成会

レクリエーション教室開催事業

- ・ 筑紫野市育成会(11月30日)
- ・ 筑後市育成会(10月11日)
- ・ 遠賀町親の会(11月8日)
- ・ 岡垣町親の会(11月7日)
- ・ 中間市育成会(10月25日)
- ・ 未来の会(11月3日)
- ・ 嘉麻市育成会(11月1日～29日)
- ・ 若屋町親の会(9月13日)
- ・ 桂川町育成会(12月22日)

本人活動

- ・ 未来の会(8月30日～11月3日)
- ・ 久留米市育成会
- ・ 飯塚市親の会

お知らせ

- 福岡県に緊急事態宣言発令(令和3年1月14日～2月7日)
- 国や県の情報を注視して下さい。
- 令和2年度 第2回 理事会
- 開催期日
- 令和3年3月13日(土)
- 10:30～
- 開催場所 クローバープラザ



屋外でのポッチャの様子

新型コロナウイルス感染症防止対策を取りながら、各実施団体のご苦勞がありがとうございました。参加人数制限、何回かに分けての実施、飲食を止め、3密を出来るだけ避け、屋外での実施などの工夫の跡がうかがえました。